

NEW YEAR 2011

「時を知る」(再臨の備え)

「そのようにして、神の日の来るのを待ち望み、その日の来るのを早めなければなりません。その日が来れば、そのために、天は燃えてくずれ、天の万象は焼け溶けてしまいます。しかし、私たちは、神の約束に従って、正義の住む新しい天と新しい地を待ち望んでいます。」

Ⅱペテロ3章12節・13節

CFNJ NEWS

クライスト・フォーザ・ネイションズ・ジャパン 聖書学院 2011.1・2月号 No.141

「時を知る」(再臨の備え)



CFNJ 聖書学院 学院長 鍛冶川利文

「いちじくの木から、たとえを学びなさい。枝が柔らかくなって、葉が出て来ると、夏の近いことがわかります。そのように、これらのことが起こるのを見たら、人の子が戸口まで近づいていると知りなさい。まことに、あなたがたに告げます。これらのことが全部起こってしまうまでは、この時代は過ぎ去りません。この天地は滅びます。しかし、わたしのことばは決して滅びることがありません。」(マルコの福音書 13 章 28～31 節)

あけましておめでとうございます!

■2011年、新しい年の始めに皆様の祝福をお祈りいたします。これからはじまる新しい年に、神様が何を備えておられるのか、大きな期待を持って歩み始めていきたいものです。これからの1年、私達を取り巻くこの世界にいったい何が待っているのでしょうか？依然続く経済的な不況、テロとの対決や国家間のナショナリズムの高まり、悪化する環境破壊、高齢化と少子化で歪む日本社会。異常気象による食糧難など、私達を取り巻く環境や状況はどこも悪化していくように思えます。世界の各分野の専門家もこれから先の10年に良い見通しを語る人は少ないようです。しかし、神は常に私達に最善を計らう御方です。

■エレミヤ 29 章 11 節には「わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っているからだ。一主の御告げ一それはわざわざではなくて、平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。」又、ローマ書 8 章 28 節には「神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。」とあります。ですから神の御心はいつも変わらず、愛する者に、又、神を求める者には常に良き業をあらかじめ備えてくださるのです。しかし、問題は私達がその神の備えや良き業にどのように応答するかです。昨年、NHKの大河ドラマで「坂本竜馬」が大人気でした。日本の明治維新の立役者と呼ばれるこの人物は、今も多くの日本人の心をつかんでいます。その魅力とはいったい何でしょうか？それは激動の時代の一步先を見ながら、個人や藩といった狭く小さな利益でなく、国や時代、平等と自由とい

う広い目的の為に行動した人であったからではないでしょうか。私達も今の時代、この先をどのように見ながら、どのように歩めばよいのか考えてみたいと思います。

1. 時を知り、時を悟る。

■「イッサカル族から、時を悟り、イスラエルが何をなすべきかを知っている彼らのかしら二百人。彼らの同胞はみな、彼らの命令に従った。」I 歴代誌 12 章 32 節

■第一歴代誌にはダビデの下に来たイッサカル族は少数派でしたが「時を悟る者達」であったとあります。彼らは天文学に通じ、天候の予測や1年を通じての収穫の時期など、人々に時を告げる役割を担っていました。しかしそれ以上にイッサカル族は時代という時を見ていました。サウル王が死に、ダビデ王の時代になるのに先駆けてダビデの下に従いました。それは「主のことばのとおり」(23 節)とあるように神が既に預言されていたことであり、これからの時代の流れをいち早く理解し、イスラエルの統一とダビデ王国の到来を先導しました。

■今の時代の人々の心の状態は、極端な利己的な個人主義に傾いて来ていると思います。世界の全体の利益より自国の利益、社会全体より自分の家庭、自分の家庭より自分の利益を優先する傾向。これはポストモダンと呼ばれる傾向です。自分中心に考え、他のどのような形式、権威、伝統にも縛られない自己中心的な生き方を主張するものです。これはⅡテモテ 3 章に出てくる終わりの時代の印です。「終わりの日には困難な時代がやって来ることをよく承知しておきなさい。そのときに人々は、自分を愛する者……

となり」(Ⅱテモテ 3 章 1 節・2 節)

このような時代にこそ必要な事は聖書の真理を人々に伝える事です。「みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしっかりやりなさい。寛容を尽くし、絶えず教えながら、責め、戒め、また勧めなさい。」(Ⅱテモテ 4 章 2 節) 人々が自分勝手な生き方を主張する時代において、聖書の御言葉を語るこそ急務であり、人々を真理へと導く唯一の方法です。

2. 時を量り、時を待つ。

■ギリシャ語には「時をあらわす言葉」として2つの言葉があります。1つはクロノス、これは「流れていく時」を意味し、量的な時間。そしてもう1つはカイロス、これは質的な時間で「一瞬、好機」をあらわす言葉です。マルコ福音書では、イエス様は洗礼後にガリラヤに行き、「時は満ち、神の国は近くなった。悔い改めて福音を信じなさい」(マルコ 1 章 15 節)と宣言されました。この時がまさに「カイロス」の時です。ですからカイロスは「満ちる時」とか「熟す時」とかいう意味が込められています。それは、神の摂理の中で神が御定めになった時です。

■Ⅱペテロ 3 章 10 節には「主の日は盗人のように来る。」とあります。この主の日は「主の再臨の日」の事です。当時、ペテロの手紙が書かれた時代は、主の再臨が伝えられてから数十年が経ち、人々の心の中に「いったい主の日はいつ来るのか？」という不平や不満の声が聞かれました。「次のように言うでしょう。「キリストの来臨の約束はどこにあるのか。父祖たちが眠った時からこのかた、何事も創造の初めからのままではないか。」(Ⅱペテロ 3 章 4 節) 当時の人々は、来る来ると言いながら、何一つ変わらない現状に強い不満を感じていました。今の私達の時代にも同じような不満があるのではないのでしょうか？いつまで経っても日本にリバイバルが来ない。いつまで経っても家族が救われない。いつまで経っても教会は成長しない。しかし、主の日は必ずやって来ます。それは、早すぎる事も遅れることもありません。主が御定めになった時に必ず訪れます。

■私達はこの時を迎えるにあたりどのような態度をとるべきでしょうか？3つの態度があると思います。

1. 状況が変わることより自分自身を変える事。(ローマ 12 章 2 節)

■ローマ 12 章 2 節「この世と調子を合わせてはいけません。いや、むしろ、神のみこころは何か、すなわち、何が良いことで、神に受け入れられ、完全であるのかをわきまえ知るために、心の一新によって自分を変えなさい。」この世に倣うものでなく、神に倣うものでありたいと願います。

2. 自分自身に与えられた神からの賜物、タラントを充分活かして生きること。(マタイ 25 章 21 節)

■「その主人は彼に言った。『よくやった。良い忠実なしもべだ。あなたは、わずかな物に忠実だったから、私はあなたにたくさんの物を任せよう。主人の喜びとともに喜んでくれ。』(マタイ 25 章 21 節) 再臨までの間、私達が主から求められていることは、クロノスという時間の流れの中で、いかにカイロスを意識して生きているかという事です。私達は誰もが「クロノス」という時間の中で生きています。しかしただ時の流れの中で流されて生きていくのではなく、常に神の時「好機、チャンス」を活かして生きていくことが問われているのです。1 タラントの僕(しもべ)はクロノスだけを意識して歩んでいました。しかし、主が望まれることは、いかに効率を上げたかではなく、機会(賜物)をいかに活かしたかということなのです。

3. 主の日を忍耐を持って待ち望むということ。(Ⅱペテロ 3 章 9 節)

■神は「その日を」遅らせているのではなく、「それはひとりでも滅びる事を望まず、全ての人が悔い改めるように願って」(Ⅱペテロ 3 章 9 節) おられるのです。主が忍耐を持って待っておられるならば、私達も当然忍耐を持って主を待ち望むべきです。主の日はクロノスに生きる人々にとっては「滅びと裁きの日」ですが、カイロスに生きるものにとっては「希望と喜びの日」です。神の約束を信じ、主の「時」を待ち望みましょう。

■「そのようにして、神の日の来るのを待ち望み、その日の来るのを早めなければなりません。その日が来れば、そのために、天は燃えてくずれ、天の万象は焼け溶けてしまいます。しかし、私たちは、神の約束に従って、正義の住む新しい天と新しい地を待ち望んでいます。」Ⅱペテロ 3 章 12 節・13 節

2011

CFNJ CALENDAR



「平和をつくる者は幸いです。その人たちは神の子どもと呼ばれるから。」 マタイによる福音書5章9節



デビット・ミドルトン氏撮影（北海道、伊達市）

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

1
JAN

●11日 / 3学期開始

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

2
FEB

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

3
MAR

●4日 / 卒業式

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

4
APR

●11日 / 入学式

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

5
MAY

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

6
JUN

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

7
JUL

●1日 / 1学期終了

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

8
AUG

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

9
SEP

●5日 / 2学期開始

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

10
OCT

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

11
NOV

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

12
DEC

●2日 / 2学期終了

World Prayer and Share Letter (2010年12月12日)

プレイズ・レポート! (2010年10月26日)

■「関西フランクリン・グラハム大会の実は、私たちが想像していた以上に、はるかに豊かに実りました」と大会ディレクターのチャド・ハモンド氏が3日間のイベント完了後にコメントしました。この大会には3万人以上が出席し、Dr. ビリー・グラハムが30年以上前の1980年にこの地へ来たとき以来、関西地方で最大のクリスチャンのイベントとなりました。(編集者注：日本における魂の偉大な収穫のゆえに神を賛美しましょう!) 同大会は、1,765人がキリストへの献身をもって締めくくりました。

日本の子どもたちがイエス様に出会う!

■関西フランクリン・グラハム大会の間、5千人以上の人々が「キッズ&ファミリー」集会に集まりました。日本人牧師が、子どもたちや大人たちに、罪を告白し、イエス様に人生を捧げるように招くと、670人以上が前に出ました。イエス様にすべての栄光がありますように!

●情報源: www.billygraham.org/articlepage.asp?articleid=6348

(編集者注: 日本における魂の偉大な収穫のゆえに神を賛美しましょう!)

マンガが福音の前進に用いられています!

●情報源: nlljapan@gol.com

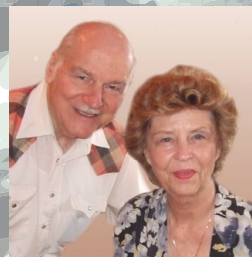
■これまでニューライフミニストリーズ新生宣教団は、21言語で書かれた2,150,000冊の書籍と、100万冊以上のマンガ冊子を出版しています。新生宣教団のロアルド・リダル氏は言います。「私たちは、イエス・キリストの福音を伝えることができた、文字通り何百万もの人々のゆえに神に感謝します。これらの書籍は、刑務所ミニストリーやユース伝道、パブリックスクールやその他たくさんの方で用いられています。ウガンダ、パキスタン、日本、カナダ、フランスそして世界中の多くの国々で、たくさん的人生が変えられています。」(編集者注: イエス・キリストの福音を宣言する何百万冊のマンガ冊子を、すべての国々に提供するという新生宣教団のビジョンのために祈ってください。)

緊急の祈りのリクエスト

■1. 韓国と北朝鮮両国において、イエス様との個人的な関係の喜びを自国の人々と分かち合っている方々の安全と成功のために。ある北朝鮮のクリスチャンはこう言いました。「私の国に聖書を密輸した3人のクリスチャンの処刑を見て、私はキリストと聖書についての真実を求める気持ちに駆り立てられました。」今彼は、自国において伝道者となるための準備をしています。

■2. メキシコの血みどろの麻薬戦争でいのちを失う危険にさらされている信者およびその他の罪のない市民の守りのために。ニュースの情報源によると、この戦争は、フェリペ・カルデロン大統領が2006年に就任後、麻薬カルテルの取り締りを強化させて以来、28,000人以上の人々の命を奪っています。(編集者注: 敵にとっては悪を意図している事が、かえって多くの神を求める人々をおこし、救い主イエス・キリストとの生きた関係を成長させるようにお祈りください。なぜなら神はすべての祈りを聞かれ、祈りはあらゆる状況の結果に違いをもたらすからです!)

世界のための祈り
とりなし手の皆様へ



チャールズ&ダイアン・グリコ

CFNJ聖書学院 3学期講義内容 1・2年コース (敬称略)

	月	火	水	木	金
1時間目 AM 9:15 ~10:10	新約聖書概論 (3) 田中 信矢	セルグループ 三浦 雅範	箴言 西森昌二	異端と現代 松原 望	説教 (2) 松原 望
2時間目 AM 10:30 ~11:25					
3時間目 AM 11:35 ~12:30	山上の説教 (2) 鍛冶川 利文	組織神学 鍛冶川 利文	賛美ととりなし 岡田好弘	霊的権威 ジェリ- ジャンセ	

選択科目と実習

午後 PM 13:30~15:30		ドラマクラス 田中 満矢	実習 (必修)	ドラマ演劇コース 鍛冶川 紀子
----------------------	--	-----------------	---------	--------------------

2011年4月からの 各学期からも入学出来ます!



- ・教派を超えて互いを尊重しあう
 - ・聖霊の臨在を重視する校風
 - ・毎朝の賛美礼拝 (木曜日を除く)
 - ・情熱をもって教える講師陣
 - ・実践的な選択科目や実習授業
 - ・聖潔を重んじる
- 学院案内パンフレットをお申し込みください!

無料 体験入学実施中!
 平常授業の3日間 ●3泊4日の宿泊料、授業料、食事が無料になります。
 (2010年度3学期: 1/11~3/3 - 2011年度1学期: 4/11~7/1)

3学期のゲストスピーカーと学院講義スケジュールのご案内 (2011年1月11日(火)~3月4日(金)迄)

●2月14日(月)~15日(火)



工藤 信夫 師

■1945年、秋田県に生まれる。弘前大学、大阪大学において精神医学を学ぶ。南メソジスト大学およびベイヤ大学医学部に留学。淀川キリスト教病院精神科長、ルーテル学院大学福祉学科教授を経て、現在平安女学院大学教授。医学博士。著書「人を知り人を生かす」「魂のカルテ」「よりよい人間関係」他

●2・3時間目/午前10:30~12:30迄の2時間

●2月28日(月)~3月3日(木)・4日(金)



●4日(金)は卒業式となります。午前九時より

新宿シャローム教会牧師・学院顧問

稲福 エルマ 師

■1944年、米国ハワイ州ホノルル市で日系三世として生まれる。1974年から東京都新宿区に新宿シャローム教会を始める。1982年、国内の最初の枝教会を生み出す。現在10教会に及んでいる。CFNJ聖書学院顧問。

●1・2時間目/午前9:15~11:25迄の2時間



●2月18日(金)

クリス・ハリスン 師

■イギリス出身。本国での教会を経てアジア各地で宣教活動を行う。オンヌリ教会の協力牧師の他、現在は韓国の木浦南部教会の協力牧師を務めている。

●1・2時間目/午前9:15~11:25迄の2時間

●ゲストスピーカーの授業はどなたでも無料で聴講することができます。(自由献金制) 又、通常授業も1時間~800円で受講ができます。更にこの時期、期間限定の無料体験入学も実施中です。詳しくは事務局までお問い合わせください。

学院主催 12月4日(土) 147名の方々が参加!
クリスマスゴスペルコンサート開催!



イエス様に
感謝します!



■ 去る 12月4日(土) 学院では2学期の伝道実習活動の集大成として、地域の方々を対象にクリスマスゴスペルコンサートを開催しました。当日は外部からの参加者 130 名を目標としていましたが、若者からお年寄りまで、過去最大の 147 名の方々が参加してくださいました。ハレルヤ! 「ヒップホップダンス」に「ゴスペル漫才」、「ゴスペルソング」に「ハンドベル」そして、極めつけの「福音ドラマ」、「サインダンス」などの出し物はすべてすばらしく、2時間に及ぶプログラムも、あっという間で、終了後は皆さん満面の笑顔で、食事やゲーム、交わりを楽しんでおられました。最高のクリスマスをお届けできて、奉仕した学生たちは、すべての必要を満たし、祝福してくださった主に感謝し、すべての栄光をおささげしました。



宗教法人 アジアキリスト福音宣教会・クライスト・フォー・ザ・ネーションズ日本校

CFNJ聖書学院

〒061-3216石狩市花川北6条5丁目157
 (0133)74-1341・1342 FAX 74-1343

●HP:www.cfnj.com 郵便振替:02780-4-4688
 ●e-mail:office@cfnj.com 学院長/鍛冶川利文

